



学校だより第8号



神奈川県立伊勢原養護学校

令和5年1月20日



「3学期が始まりました」



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

今年の干支は「兔」ですね。2023年の「卯年」は、「癸卯」だそうです。「癸卯」は「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起の良い年になるそうです。みなさんにとって「兔」のようにジャンプアップ、飛躍の年になることを祈っています。

さて、新しい1年が始まりました。みなさんは、今年のご目標を決めましたか？ コロナ禍で思うように行動はできませんけど、こういう時だからこそできることは何か、新しい自分発見のための目標設定をしてみてください。

新年とはいえ、学校は3学期がスタートしたところです。3学期は短いので、1日1日を大切にすごしていきましょう。

ところで、みなさんも心配していることと思いますが、まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大が続いています。さらにインフルエンザの流行も発表されています。ようやく、行動制限が緩和されてきたところではありますが、まだ慎重な判断を迫られる状況は続いています。対策としてやれることをやって、引き続きしっかり予防していきましょう。

学校でも、気を緩めることなく、引き続き、万全な感染防止対策の徹底を図ってまいります。ご家庭におかれましても、毎日の健康観察等、感染防止にご協力をお願いします。

副校長 吉田 浩司

「中学部 学習発表会」

～ちらばったピースをさがせ いせようアドベンチャー～

12月16日(金)に、上記のスローガンをもとに、中学部の学習発表会を体育館で行いました。音楽で行った太鼓や、体育で行った空手などの学習成果を保護者の方たちに発表しました。

太鼓では息のあった音が体育館に響き渡り、迫力のあるものでした。空手では中段突きや上段受けなどから最後は瓦割りりで会場を沸かせました。

それぞれの発表が終わると、ちらばったピースが見つかり、合わせるとステージ中央の宝箱が開きました。中から出てきた鳴子を使って、最後は全員でソーラン節を披露しました。一生懸命な姿に会場はあたたかい拍手に包まれ、学習発表会は幕を閉じました。



「分教室 ビルクリーニングコンテスト」

12月21日(水)に、教室の大掃除を学年ごとにコンテスト形式で行い、審査員によって評価される「ビルクリーニングコンテスト」がありました。

生徒たちは清掃リーダーを中心に、事前に清掃計画や分担、使う道具を準備しました。清掃の基本である上から下へ、奥から手前へ、等に注意しながら、クラスメイトと協力して計画・実施しました。当日は各学年で段取りや使う道具も大きく異なる中、どの学年も声をかけ合って協力しながら、手際よくきれいに清掃していました。

審査はいつもお世話になっている井田興業株式会社の井田会長と斎藤部長、分教室長が担当しました。プロの目線で評価していただき、これからの改善点を見つけるとともに、達成感を感じることができました。

